SHISHIBONE NEWS

Spring 2025 vol.4
鹿骨まちづくりニュース

2025.02.01

冬の農地を学ぶ！江戸川区の畑を巡るバスツアー

4つの農地をまわりました！

今回は４つの農地を見学しました。いずれの農地も代々江戸川区で農業を営み、時代に合わせた新しい取り組みに挑戦しています。みなさんに農業の楽しさや難しさ、知識を共有していただき、とても充実したツアーになりました！

代々小松菜農家でしたが、枝豆・サツマイモ・亀戸大根といった他の野菜を作るようになり、直売メインのスタイルに変わっていったそうです。
亀戸大根は江戸時代後期から栽培される江戸東京野菜で、中代さんの亀戸大根は、亀戸にある割烹が主な販売先となっています。

中代 正啓 さんの畑
亀戸大根

収穫体験で
新鮮な大根の香りや
手触りを楽しみました！

ハウスの紫外線対策などの栽培方法や
地域とのつながりのお話もしてくださいました！

中代 喜一 さんの畑
小松菜

中代さんの小松菜は小学校の給食で使用されているので、「鹿骨で育ったみなさんの体の 0.1％くらいは、私が作った小松菜です」と冗談めいてお話しされてましたが、確かに！と納得です。

中里 典儀 さんの畑
北前ファーム

ネギ・白菜・人参・菜花・ブロッコリーの他、フェンネルやコールラビといった珍しい西洋野菜も育つ少量多品種の畑。様々な野菜を育てながら、食育プログラムも開催しています。

ネギの脇の土を鍬で丁寧に掘り
１本ずつ取ると、折れずに収穫できました！

中川 望 さんの果樹園
イチジク

他にもブルーベリーの育て方や、
直売の自販機を見せていただきました！

果樹の剪定作業のデモンストレーション。イチジクは枝を左右に横に伸ばす、「２本仕立て」で育てるのが主流なのだそうですが、中川さんが４本仕立てに挑戦したところ、通風が取れず、虫も繁殖し失敗！バッサリとノコギリで大きな枝を切り落とす瞬間を見せてくれました。

2024.11.23

ししぼね寺マルシェが開催されました！

Tera-marche

イチョウの紅葉と花の装飾が美しい鹿骨ならではの秋のマルシェ

昨年度、鹿骨で実現させたい「アイデア 100」の中から生まれた「お寺でマルシェ」。今年も「ししぼね寺マルシェ実行委員会」を結成し、準備を進めてきました。2 回目となる今回は、11 月 23 日（土）園勝院にて開催。JA 東京スマイルの野菜販売、鹿骨のお花屋さんによる花装飾と花苗販売に加え、6 台のキッチンカー、15 のマルシェスタンドブース、7 つの体験工房ブースが並び、1700 名を超える来場者で賑わいました。

キッチンカーでは江戸川区産の小松菜を使ったメニューが登場し、お昼には長蛇の列が。マルシェスタンドには雑貨、ボディケア、ドリンク販売など個性豊かなお店が並び、ネイルやクラフト体験もでき、大人も子どもも楽しむことができました！

お寺ならではの写経体験や念珠づくりも大人気。ししぼねベジフラブの企画では、鹿骨四丁目ひろばのコキアを使った「ほうき作りワークショップ」も開催され、多くの方が参加しました。

そして今回のマルシェの華は、花装飾！鹿骨のフラワーガーデンマリコさんが手がけた花手水やフォトスポットが会場を彩り、多くの人が足を止めて見入っていました。

マルシェの後はキャンドルナイトを開催。お寺の階段がキャンドルで幻想的にライトアップされました。和やかな雰囲気の中、開催者もご参加の方々と当日の出来事や体験を振り返りながらお話しすることができました。

実行委員会としても、地域をつなぐ花や野菜の力を改めて実感できた今回のマルシェ。次回も地域の皆さんに楽しいひとときをお届けします！

2025 年のししぼね寺マルシェは
11 月 16 日（日）開催予定！

ニワやんファミリー
カシニワ制度マスコットキャラクター

写真 上：酒井根コミュニティファームで里芋掘り体験
写真 中：ハーブ薬草園ではハーブティを試飲しました！
写真 下：オープンガーデンの見学

千葉県柏市のオープンガーデン・地域の庭「カシニワ」視察

2024.12.07

千葉県の柏市には、「カシニワ制度」という緑の管理制度があります。地域の人々がお庭や、空き地、雑木林に手を加え、みんなが使える庭にすることで、柏の緑を守り、魅力的にしようとする取り組みです。市は空き地などの所有者が管理しきれなくなった土地を、活用したい団体へ仲介する「空き地バンク」の役割も担っています。

今回は５ヶ所のカシニワを訪問。案内してくれたのは、見学先のカシニワを管理する柏市コミュニティ植物医師の会の皆さんです。酒井根コミュニティガーデンでは、所有者が一人では管理できない広い農地を活用して様々な作物を育て、地域の方とともに収穫や作業をしています。収穫の体験料などは貴重な活動費になるそうです。

その他、ハーブ薬草園では珍しい植物の紹介をしていただきました。最後に訪れた一般家庭のオープンガーデンでもお庭好きのご夫婦との交流を楽しみました。

緑を通じた人と人のつながりの楽しさや可能性を感じたバス視察でした！５ 月にはカシニワフェスタが開催されるので、気になる方はぜひ行ってみてください！

花植えボランティアへのご協力ありがとうございました！

Thank you!

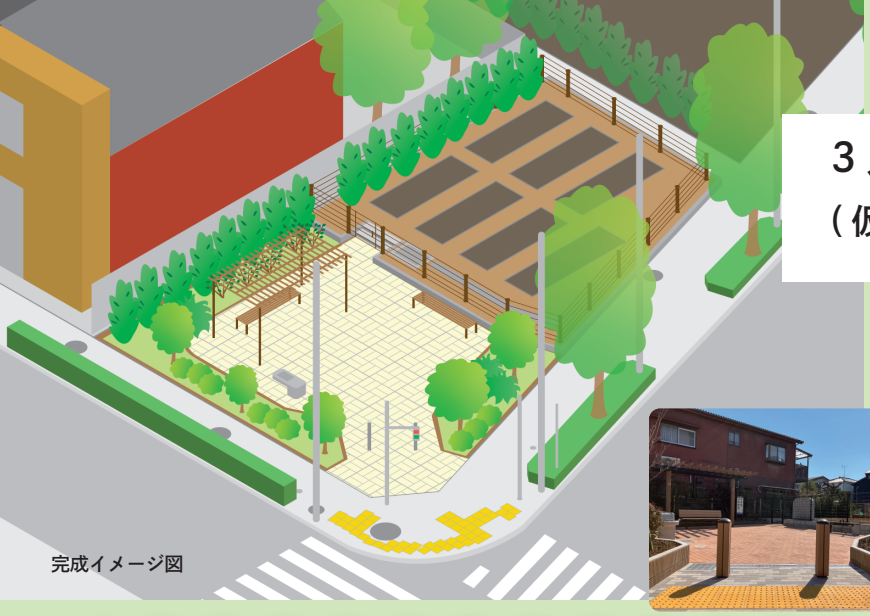
11月 16日に小岩フラワーロードの花壇、1月 11日に鹿骨四丁目ひろば（鹿骨4-12）の花植えボランティアを募集したところ、多くの方にご参加いただき、あっという間に素敵な花壇が完成しました！

鹿骨四丁目ひろばでは、公園ボランティアを育成する講師の方に、花壇に上手に花を植えるコツを教えていただきました。たくさんの花の植え付けをしたあとは、汲み上げた井戸水をジョウロでたっぷりあげて作業を終了しました。植え付けたパンジーやビオラは５月ごろまで楽しめます。

花の祭典（5月）ではひろばのお花を使ったしおり作りを行う予定です！

楽しかった小松菜収穫体験！

12月 27日、小松菜の収穫体験を実施しました。「小松菜ってこんなふうに生えているんだ！」「葉っぱを傷つけずに抜くのが難しい…」など、普段身近に食べている野菜でも、収穫することで新たな発見がありました。収穫した小松菜は、参加者の皆さんの年末年始の食卓を彩ったことでしょう♪



3月中旬開園予定！
（仮称）鹿骨一丁目第三公園

農をキーワードに つながる ひろがる 公園

鹿骨区民館通りと鹿骨街道の交差点に、3月に「畑がある公園」がオープンします。元は畑だった土地を区が取得し、農を通じて地域住民のつながりを育む場として整備しました。

区民農園とは異なる形で農に関わるコミュニティの場を目指し、地域の方に積極的に活用していただくために 2025 年度はベジフラブ事務局が統括し、イベントや参加者を募集する予定です。

3 月 22 日（土）にオープニングイベント、4 月 6 日（日）には活用アイデアを話し合うワークショップを開催します。ぜひご参加ください！

3.22（土） 公園オープニングイベント！

開催時間：　10:00～12:00
開催場所：　鹿骨一丁目第三公園（鹿骨 1-60）
実施内容：　畑へのジャガイモの植え付け（なくなり次第終了）
　　公園の愛称募集
　　ベジフラブのノベルティプレゼント
参加申込：　不要（直接お越しください）

今春のイベント募集！

4.6（日） 公園活用方法アイデア WS

開催時間：　15:00～16:30
開催場所：　鹿骨区民館 フラワーホール（鹿骨 1-54-2）
実施内容：　活用方法のアイディア出し
参加申込：　右の QR コードから

5.3（祝・土）4（祝・日） 花の祭典（ベジフラブ ブース）

開催時間：　10:00～16:00（4 日は 15 時まで）
開催場所：　鹿骨スポーツ広場（篠崎町 8-5）
実施内容：　お花のしおり作り
参加申込：　不要（直接ブースまでお越しください）

5.17（土） 小岩フラワーロード 花植えボランティア

開催時間：　14:00～14:30 ごろ
開催場所：　小岩フラワーロード
実施内容：　花苗の植え付け
参加申込：　右の QR コードから

5.18（日） 鹿骨区民館まつり（ベジフラブ ブース）

開催時間：　9:00～15:00
開催場所：　鹿骨区民館（鹿骨 1-54-2）
実施内容：　クイズラリー　参加者には景品プレゼント！
参加申込：　不要（直接ブースまでお越しください）

最新情報は
SNSやWebページを
確認してね！

運営委託　NPO法人 urban design partners balloon（担当：鈴木亮平・鈴木すみれ）
（ししぼねベジフラブ事務局）
〒130-0002 東京都墨田区業平一丁目7番9号 PLAT295
メール：shishibone.nounofuukei@gmail.com

SHISHIBONE ベジフラブ

発行・お問合せ　江戸川区 都市開発部 都市計画課（担当：松丸、高橋、高瀬）
〒132-8501 東京都江戸川区中央一丁目4番1号
電話：03-5662-6369（直通）　FAX：03-5607-2267
2025年 3月発行

Inclusive City EDOGAWA　ともに、生きる。江戸川区

イベント情報などはこちらから！
フォローして最新情報をチェック！

農の風景 Instagram　寺マルシェ Instagram　LINE